

第5回「ふくい知財フォーラム」勉強会のご案内

福井大学および県内各大学と公設機関は、産学官連携を通じたイノベーションの創出を牽引すべく、県内大学や試験研究機関における研究成果の企業への技術移転の促進を図るための組織「ふくい知財フォーラム」を結成しております。その活動の一環として、下記のとおり、勉強会を企画しました。

オンライン
開催
定員40名

日時： 2021年 10月28日（木） 14:00～14:45

テーマ： 特許事務所から明細書案が届いたら？

講師： 樋口 人志（弁理士）

（福井大学産学官連携本部・特命教授）

略歴：東北大学工学部卒。民間企業（メーカー）に入社し、研究開発、新規事業の立ち上げに従事。その後、知的財産部門に異動し、現場密着型の知財体制を構築し、権利化実務、知財リスク対応、知財戦略の策定実行。2016年8月から、福井大学産学官連携本部にて発明発掘から技術移転までを担当。

主催： ふくい知財フォーラム 参加費： 無料

【テーマ要旨】 特許事務所で相談して特許出願することになった。では明細書を作成してお送りしますので確認をお願いします。数日後明細書案が届いた。さて、何を確認したらよいのだろうか？もう特許事務所にお任せしたのに…。明細書を含む特許申請用書類は権利書になります。その確認をおろそかにすると特許の活用、開発した技術、製品の事業展開に思わぬ落とし穴が。そこで今回は明細書チェックの勘所、考え方、特許事務所とのコミュニケーションにあたっての注意点を、事例を基に学びたいと思います。（*ご質問はZoomのチャットでお願いします。）

【本件問い合わせ・申し込み先】 福井大学 産学官連携本部 知的財産・技術移転部
TEL：0776-27-9725 FAX：0776-27-9742
E-mail: rp-titeki@ml.u-fukui.ac.jp

参加申込

下記必要事項を明記の上、**10月21日（木）**までにE-mail・FAXでお申し込みください。お申し込み後、招待URLを送付しますので、**メールアドレスは必ずご記入ください。**

氏名（必須）	所属（必須）	電話番号	メールアドレス（必須）

勉強会テーマについて、特にこのような点が聞きたい等、ご要望がありましたら、ご記入ください。

* ご記入いただく個人情報については、今回のイベントと今後の関係イベントのご案内以外の目的で利用することはありません。

* 本勉強会の録画・録音・撮影、および資料の2次利用はお断りいたします。